

平成24事業年度

決算報告書

自：平成24年4月 1日

至：平成25年3月31日

国立大学法人神戸大学

平成24年度 決算報告書

国立大学法人神戸大学

(単位：百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	21,782	21,462	△ 319	(注1)
施設整備費補助金	2,381	2,225	△ 156	(注2)
補助金等収入	1,647	1,800	153	(注3)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	78	78	0	
自己収入	37,815	37,943	129	
授業料、入学料及び検定料収入	9,613	9,461	△ 153	(注4)
附属病院収入	27,814	28,008	194	(注5)
雑収入	387	474	87	
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	5,326	7,979	2,654	(注6)
引当金取崩	366	268	△ 98	
長期借入金収入	3,040	2,362	△ 678	(注7)
貸付回収金	17	5	△ 12	
目的積立金取崩	0	344	344	(注8)
計	72,450	74,466	2,016	
支出				
業務費	57,919	55,889	△ 2,031	
教育研究経費	30,608	28,794	△ 1,814	(注9)
診療経費	27,311	27,095	△ 216	(注10)
施設整備費	5,498	4,665	△ 833	(注11)
補助金等	1,647	1,800	153	(注12)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	5,332	6,053	721	(注13)
貸付金	10	4	△ 6	
長期借入金償還金	2,043	2,031	△ 12	
計	72,450	70,442	△ 2,008	
収入-支出	0	4,024	4,024	

※項目ごとに四捨五入を行なっているため、計及び差額が合致しない場合があります。

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、主として国家公務員の給与の臨時特例法の影響を受けた交付額の削減などにより、予算額に比して決算額が319百万円少額となっています。
- (注2) 施設整備費補助金については、主として翌事業年度への事業の一部繰越が発生したため、予算額に比して決算額が156百万円少額となっています。
- (注3) 補助金等収入については、主として補助金の新規採択等に伴い、予算額に比して決算額が153百万円多額となっています。
- (注4) 授業料、入学料及び検定料収入については、主として授業料の収納額が見込額を下回ったことにより、予算額に比して決算額が153百万円少額となっています。
- (注5) 附属病院収入については、手術件数の増加及び外来患者数の増加等により、予算額に比して決算額が194百万円多額となっています。
- (注6) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、外部資金の獲得に努めたことに加え、前年度繰越額のうち当期に使用した額1,731百万円を含めて計上していることから、予算額に比して決算額が2,654百万円多額となっています。
- (注7) 長期借入金収入については、主として翌事業年度への事業の一部繰越が発生したため、予算額に比して決算額が678百万円少額となっています。
- (注8) 目的積立金取崩については、中期計画に定める使途に従った目的積立金の取崩を行なったため、予算額に比して決算額が344百万円多額となっています。
- (注9) 教育研究経費については、主として、(注1)で示した理由及び経費の節減、並びに業務達成基準の適用による事業の繰越等に伴い、予算額に比して決算額が1,814百万円少額となっています。
- (注10) 診療経費については、主として診療収入の増収に伴い診療コストが増加した一方、(注1)で示した理由並びに業務達成基準の適用による事業の繰越を行なったため、結果として、予算額に比して決算額が216百万円少額となっています。
- (注11) 施設整備費については、主として(注2)及び(注7)に示した理由により、予算額に比して決算額が833百万円少額となっています。
- (注12) 補助金等については、主として(注3)に示した理由により、予算額に比して決算額が153百万円多額となっています。
- (注13) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、主として(注6)に示した理由により、予算額に比して決算額が721百万円多額となっています。